

科目区分	専門教育科目	科目名	領域「健康」の指導法		科目コード	19Y410	担当者	蛭原 正貴			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	必修				
領域及び保育内容の指導法に関する科目		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）				免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
乳幼児の心身の発達を中心として、生活習慣、疾病、運動などに関わる専門的知識及び安全管理について理解する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表 現 考 ・ ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	幼稚園教育要領及び保育所保育指針について理解している。										
2.	乳幼児の健康に関する内容及び小学校の教科等との繋がりを理解している。										
3.	乳幼児の心情、認識、思考及び動き等を視野に入れた保育構想ができる。										
4.	模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身に付ける。						○	◎	○	◎	○
5.	領域「健康」に関連した現代的課題を知り、保育構想の向上に繋げられる。					成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（25%） 提出物（10%） 実技試験（65%）					
ICTを含む各種の教材、教具を使用しながら実技形式で行ったり、グループによる創作活動を演習形式で行ったりする。予習・復習については、合計15時間を確保すること。											
課題等への対応						授業外学修時間					
随時対応する。						15時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	幼稚園教育要領及び保育所保育指針についての理解（乳幼児の健康と現代的課題）					幼稚園教育要領及び保育所保育指針についての予習・復習					
第2回	乳幼児期の身体的発達（ビーンバッグ使用）					ビーンバッグの使用法についての復習					
第3回	運動発達の特徴（伝承遊び・鬼遊びを通じて）					伝承遊び・鬼遊びについての予習・復習					
第4回	生活習慣の形成と昔遊び					昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）についての復習					
第5回	昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）					昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）についての復習					
第6回	昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）					昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）についての復習					
第7回	昔遊び試験					昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）についての復習					
第8回	怪我や疾病の予防（ストレッチを含む）					ストレッチの方法についての復習					
第9回	保育指導案の立案と作成					保育指導案の立案についての予習・復習					
第10回	模擬保育の実践					模擬保育についての振り返り					
第11回	模擬保育の振り返り及び保育指導の視点					模擬保育についての振り返り					
第12回	遊具を使った運動遊びと安全管理					遊具の安全な使用法についての予習・復習					
第13回	乳幼児期の運動遊びと「食育」					運動遊びと食育についての予習・復習					
第14回	運動遊びにおける小学校との連携					小学校との連携についての予習・復習					
第15回	日常生活における身体活動の在り方					生涯を通じた健康に関しての予習・復習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	なし				受講生への メッセージ	実技を通して、乳幼児の遊び、健康について理解し、現場で運動遊びが実践できる保育者を目指しましょう。					
参考書等	『すこやかな子どもの心と体を育む運動遊び』井上勝子編著 建帛社、『幼稚園教育要領』文部科学省、『保育士保育指針』厚生労働省、『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』内閣府										